

- 器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
 - 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話 0570-015123
FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
●こげくさい臭いがする。
●コードに傷や痛みが見られる。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に
関する
ご注意

●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と
合わせて大切に保管してください。

<保証について>

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
3. ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の
使用電源(電圧、周波数など)による故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び
損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びに
ご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または
コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

<アフターサービスについて>

1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの
販売店・工事店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談
ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理
させていただきます。
3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は
弊社サービスセンターにご連絡ください。
4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有して
います。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お客様 お名前

ご住所

電話 ()

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

型番 AD7142B27・AD7142B35・AD7142B50・AD7142W27・AD7142W35
AD7142W50・AD7143B27・AD7143B35・AD7143B50・AD7143W27
AD7143W35・AD7143W50

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容です。

厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止	この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。→器具の落下によるけがの原因になります。
	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。	分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	この器具は設置する天井内部(本体側)が一般屋内と同等の雰囲気(湿気)を想定した、防雨型ダウンライトです。 天井内部が湿気の多い場所・水気のかかる場所・結露の恐れがある場所には施工しないでください。→火災・感電の原因になります。	禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。 器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。 器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。→被照射物の焼損による火災の原因になります。
禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。	アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
	(一社)日本照明工業会・断熱遮音施工用埋込形照明器具SB形適合品です。マット敷き工法(住宅用)人造鉱物繊維断熱材JIS A 9521)およびブローイング工法(吹き込み用)繊維質断熱材JIS A 9523)で施工された天井に使用することができます。 特殊な断熱施工された天井には使用しないでください。→火災の原因になります。	厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。 表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

＜マット敷き工法＞

＜ブローイング工法＞

注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 被害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。		
接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない ください。→やけどの原因になります。	禁止 ガス機器など、温度が高くなるものの上への取 付けや、器具の下にストーブなどの高温のもの を置かないでください。また、燃えやすいもの を近づけて使用しないでください。→火災の原 因になります。
禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。→火災の原因になります。調光器の 取外しが必要です。調光器の取外しには資格が 必要です。工事店・電器店に依頼してください。 周囲温度-5~35℃の環境以外では使用しない ください。→火災・感電の原因になります。	厳守 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異な りますが、一般的な使用状態で8~10年が目安 です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)に よる点検を実施していただき、不具合がありま したら適切な処置を施してください。→放置す ると、火災・感電・故障の原因になります。

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AD7142W27・AD7142W35・AD7142W50 AD7142B27・AD7142B35・AD7142B50	AC100V	0.09A	4.7W	LED
AD7143W27・AD7143W35・AD7143W50 AD7143B27・AD7143B35・AD7143B50		0.12A	7.3W	

※センサ待機モードで消灯している場合、約0.5Wの電力を消費します。
 ※長時間使用しない場合、壁スイッチをOFFにしてください。

■施工前の確認

- 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 2 設置場所を確認する
 - 下図のような場所には取付けない。
誤作動の原因になります。

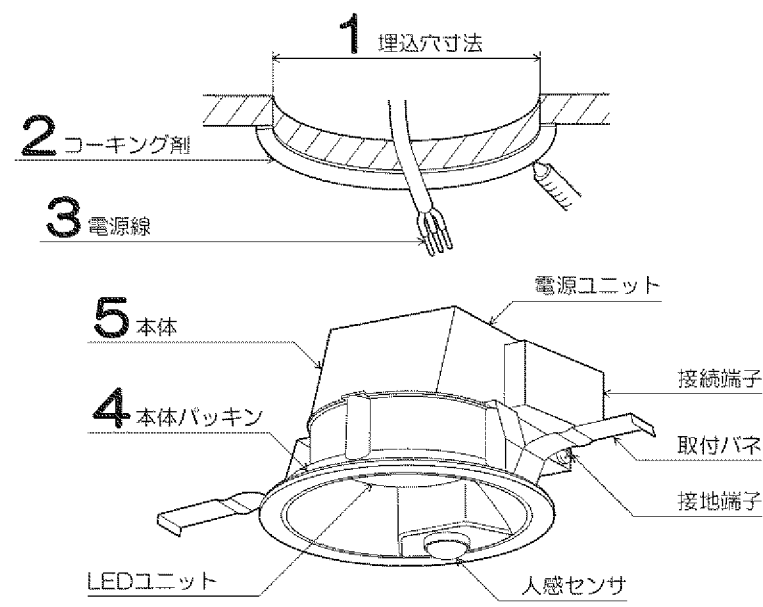
車のヘッドライトなど、強い光が直 接センサ部に入る場所には取付けない てください。	風などでよくゆれる植物などがある 場所には取付けないでください。	感知エリア内に障害物のある場所 には取付けないでください。
エアコンの室外機の近くには取付け ないでください。	取付高さが3mを超える場所には取 付けないでください。	不安定な場所や振動の激しい場所 には取付けないでください。
昼間でも暗い場所(木かげ・ひさしの 下など)に取付けますと、早く点灯、 遅く消灯することがあります。セン サの感知エリアは、気象条件により バラツキがあります。	夜間でも明るい場所(隣地や他の照明 がセンサにあたる)への取付けはでき ません。点灯しないことがあります。	感知エリア内に車、小動物が入った 場合にも反応し、作動することがあ ります。

• 無線などによる電波障害で誤作動する場合があります。

- 3 器具と他の光源は1m以上離して取付ける
誤作動の原因になります。
- 4 取付面が十分乾燥していることを確認する
器具や取付面の変色の原因になります。
- 5 自動点滅器(デイライトスイッチなど)との併用はしない
誤作動の原因になります。
- 6 壁スイッチを設ける
誤作動時のリセットおよびモードの切り替えができません。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



1 天井に埋込穴をあける

埋込穴寸法	天井材厚
$\phi 100^{+2}_{-0}$	5~25mm

2 取付面が凹凸のある天井の場合

取付面と本体の間にすきまが発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面にする。

△注意 タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。
火災・感電の原因になります。または気密性が保たれません。

3 電源線を接続する

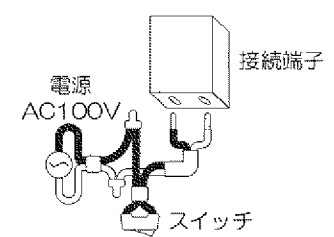
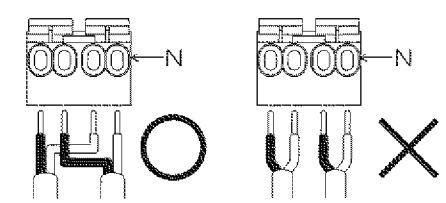
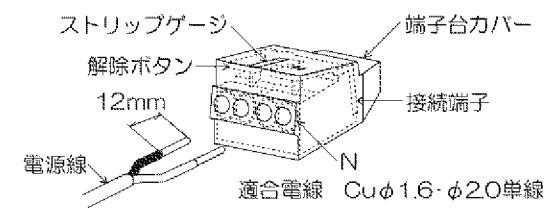
右図のように電源線の被覆をむき、端子台カバーの上から電源線を接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り総容量6A)
外す時は解除ボタンを押しながら、電源線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

△警告 電源の接続は確実に行ってください。
端子台カバーを外さずに電源線を接続してください。接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

電源接続をする際は壁スイッチを必ず設ける。

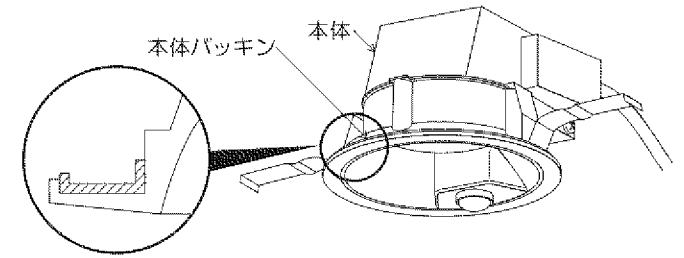
注)スイッチは同梱されていませんので別途ご用意ください。



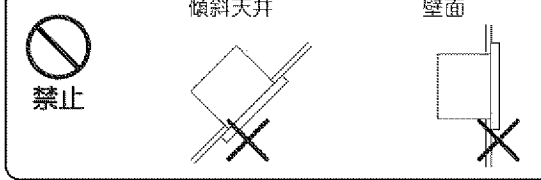
4 本体パッキンを取付ける

本体パッキンを本体に確実に取付ける。

※本体パッキンが外れていると防水性または気密性が損なわれます。



このような場所には取付けないでください。

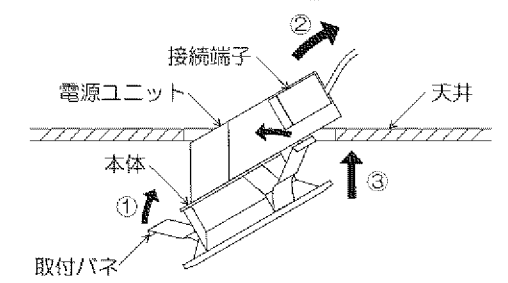


点灯時間	センサ部表示
1分	点灯なし
5分	点滅
連続点灯	点灯

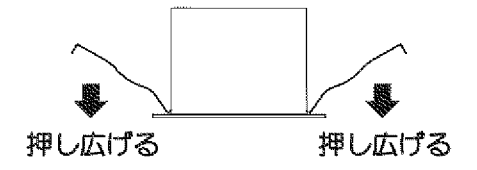
※詳しくはP.6■センサの設定を参照ください。

5 本体を取付ける

取付パネを矢印の方向に押さえ、本体を電源ユニット側より傾けた状態で埋込穴へ入れ、押し上げる。



※天井材厚が薄い場合、天井との間にすきまが空くことがありますので、この場合は一度パネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。

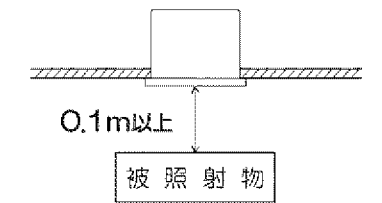


6 点灯の確認を行なう

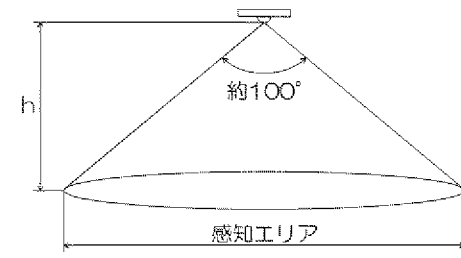
■センサの設定を参照し、点灯時間の設定を行ってください。

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。



■感知エリアの設定

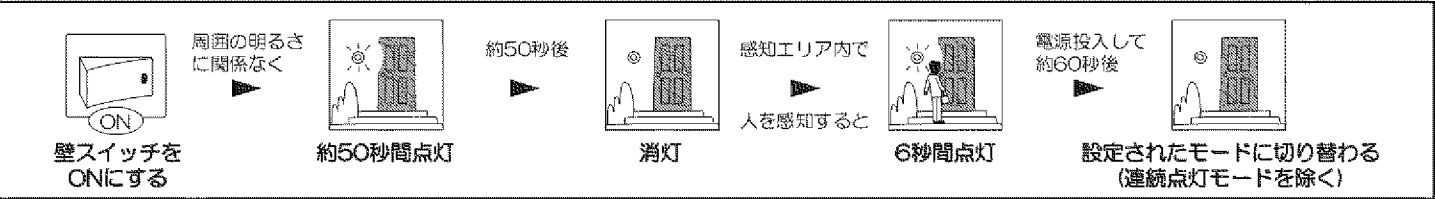


(m)		
		感知エリア
h	2.0	5.0
	2.5	6.0
	3.0	7.0

※センサに向かった動作では感知しにくい場合があります。(約半分の距離になります。)

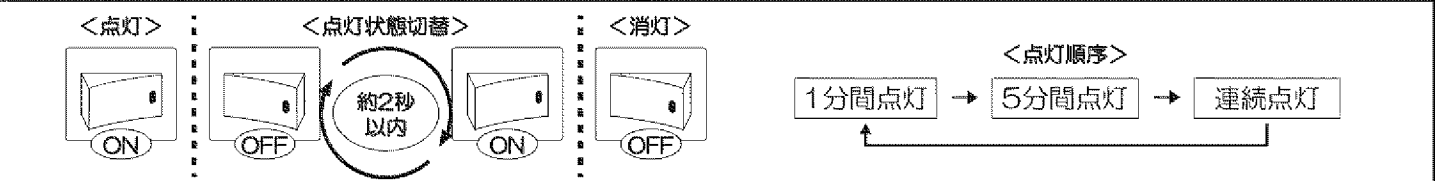
※感知エリアはセードの形状、気温、移動速度、進入方向、人の服装などにより変化しますので、あくまで目安としてください。

■電源の投入

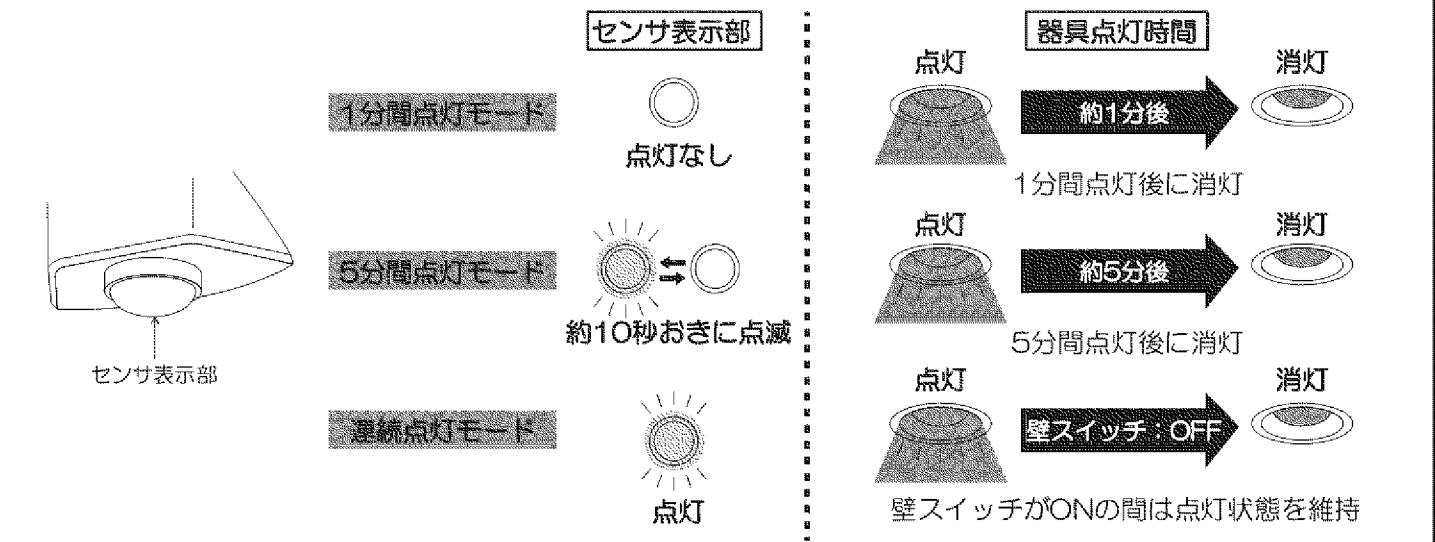


■センサの設定

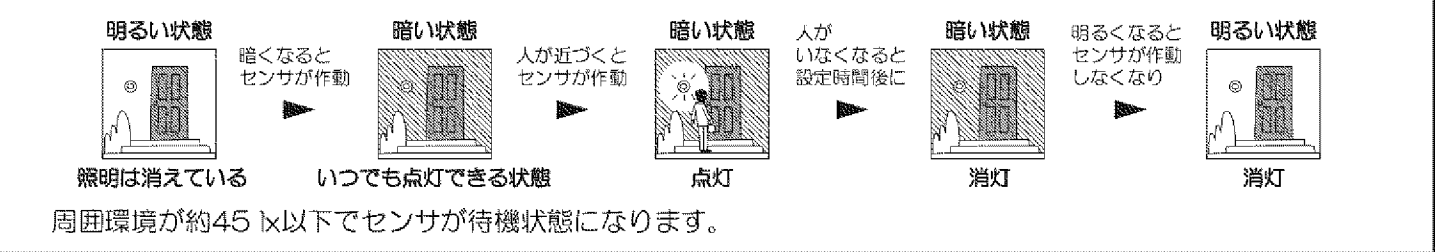
ご使用の環境に合わせて壁スイッチ操作(プルレス操作)で点灯時間を設定してください。
※感知している間は、点灯時間が更新されます。(出荷時は、1分間点灯モードの設定になっています。)



各種点灯モード(1分間/5分間/連続点灯モード)



センサ待機モード



❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

修理を依頼される前に

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店・電器店、弊社サービスセンターにご相談ください。

●センサ感知動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。

現象	考えられる原因	処置
感知エリアに人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	センサに光が入っている	光源を取り除く
	人が静止しているか動きが小さい	静止しているか動きが小さい状態では感知できません
	感知エリアの周囲が明るい	器具の設置場所を明るくしている原因を取り除く
感知エリアに人がいるのに点灯しにくい	センサがよごれていたり蒸気などの水滴がついている	センサを柔らかい布で傷がつかないようにふきとる
	感知エリアが適切ではないまたは、センサに向かって歩いている	感知エリアを調節する(■感知エリアの設定をご確認ください)センサに向かっての動作は感知しにくくなります
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり手袋をしている	本センサは温度変化を感知するため左記の場合感知しにくいことがあります(故障ではありません)
	暑い日などで周囲温度と人体の温度差が少ない	
感知エリアに人がいないのに点灯している	感知エリア内に人以外の熱源がある(例)白熱灯照明器具 エアコンなどの室外機 風などでよく揺れるもの(植木、カーテンなど) 犬や猫などの動物 ストーブなどの暖房器具	感知エリア内の熱源を取り除く 本センサは温度変化を感知するため左記の要因で感知エリア内の温度に変化があった場合、センサが反応することがあります(故障ではありません)
	感知エリアが適切ではない	感知エリアを調節する(■感知エリアの設定をご確認ください)
	壁スイッチの操作により連続点灯モードになっている	壁スイッチを10秒以上OFFにして15秒以内に再びONにする
	3秒以内の停電により、連続点灯モードになることがまれにあります。故障ではありません	
壁スイッチの操作で時間設定ができない	センサの設定が連続点灯モードになっている	センサの設定を変更する(■センサの設定をご確認ください)
	壁スイッチの操作が2秒以上経過した場合、点灯モードが切り替わらない、点灯モードの設定がリセットすることがあります(故障ではありません)	壁スイッチで約2秒以内にOFF→ONの操作をおこなう(■センサの設定をご確認ください)
周囲が明るいのに人を感知している	器具の設置場所が暗い(昼間でも暗い)	器具の設置場所を暗くしている原因を取り除く
	何らかの要因により周囲が暗い状態になった	
人を感知して点灯するがすぐに消灯する	壁スイッチをONにした後、約60秒以内である	壁スイッチON後、約50秒間点灯し、その後、約10秒間は明るくても人を感知することに約6秒間点灯します(故障ではありません) 壁スイッチONから約60秒後に一旦消灯し、設定したモードになります(連続点灯モードを除く)